

2005年12月21日

各 位

会 社 名 日立電線株式会社
代 表 者 執行役社長 佐藤 教郎
(コード番号 5812 東証・大証1部)
問 合 せ 先 人事総務本部 総務部長
石川 正昭
(TEL. 03-5252-3261)

光ファイバケーブル及び光配線機器事業の

株式会社アドバンスト・ケーブル・システムズへの移管・統合について

日立電線株式会社(代表執行役社長 佐藤教郎、以下「日立電線」といいます。)とコーニングケーブルシステムズ社(Corning Cable Systems LLC、本社:米国ノースカロライナ州、社長兼最高経営責任者(CEO):Larry Aiello、以下「CCS社」といいます。)は、日立電線、CCS社の両社がそれぞれ手がけている国内向けの光ファイバケーブルの開発・設計・販売事業及び光配線機器の開発・設計・製造・販売事業に関し、両社が折半出資する株式会社アドバンスト・ケーブル・システムズ(取締役社長 小泉芳信、以下「ACS」といいます。)に移管・統合(注)することで基本合意に達しましたのでお知らせいたします。

日立電線とCCS社は2002年に、国内の光ファイバケーブル市場における競争力を強化するため、合併でACSを設立いたしました。ACSでは、日立電線とCCS社の両社から光ファイバケーブルの製造を請け負い、両社の製造技術の融合と資材の共同購買等を通して格段に生産性を向上させてまいりました。今般、日立電線とCCS社からACSに上記の事業を移管・統合することでシナジーを発揮し、今後、さらに拡大することが予想されるFTH(Fiber To The Home)用光ファイバケーブル及び光配線機器の市場における地位をさらに向上させることを目指してまいります。

なお、移管事業の範囲等の詳細については、今後、日立電線、CCS社及びACSの3社間で調整を行い、2006年1月に決定する予定です。

(注)移管・統合に関しては、商法に定める「営業譲渡」により行います。また、一部お客様向けの販売に関しては、引き続き日立電線に残るものがある予定です。

【現在のACS概要】

- (1) 事業内容: 光ファイバケーブルの製造
- (2) 設 立: 2002年3月
- (3) 資 本 金: 17億円(2005年3月31日現在)
- (4) 売上高 : 48億円(2004年度)
- (5) 出資比率: 日立電線50%、CCS社50%

- (6) 従業員数： 136名(2005年3月31日現在)
- (7) 本 社： 東京都千代田区大手町一丁目6番1号(登記上)
- (8) 生産拠点および本社事務所： 茨城県日立市日高町五丁目1番1号(日立電線 日高工場内)

【移管・統合後ACS概要(予定)】

- (1) 事業内容： 光ファイバケーブル・光配線機器の製造販売
- (2) 資本金： 17億円
- (3) 売上高： 150億円(両社の移管予定事業の実績から類推)
- (4) 出資比率： 日立電線50%、CCS社50%

(注)上記以外の詳細については、2006年1月に決定予定。

【CCS社概要】

- (1) 本社所在地： 米国ノースカロライナ州ヒッコリー市
- (2) 設立年： 2000年
- (3) 従業員数： 約10,000名
- (4) 事業内容： CCS社は米国コーニング社の100%子会社であり、世界20カ国以上に製造、販売拠点を持つグローバルな企業として、光ファイバケーブルをはじめ、メタリックネットワーク用関連機器など、様々なネットワークソリューションを提供しております。トータルクオリティを企業理念とし、常に信頼いただける品質の製品とサービスを追求しつつ、世界の市場に対して顧客満足を目指しております。

<本件に対するお問い合わせ>

日立電線株式会社

総務部広報グループ

TEL：(03)5252-3261

コーニングインターナショナル株式会社 総務部

TEL：(03)5562-2648

以上